

豊頃町立豊頃小学校 1日防災学校実施報告

● 豊頃町立豊頃小学校のコンセプト

「自らの的確な判断のもとで、防災・減災行動を取ることができる自立性と自然災害に対して、想定される災害イメージを持ち、具体的な対策を考えることができる情報活用力・創造性」を育む。

● 時間割

- 1時限 北海道防災かるた（1・2年：国語）
- 2時限 新聞紙スリッパ製作（1・2年：図工）
- 3時限 働く車を書こう（1・2年：図工）
災害車両見学（3年：社会）
- 4時限 私たちの身近な災害（4年：総合的な学習の時間）
- 5時限 避難所運営体験（5年：総合的な学習の時間）
- 6時限 十勝川防災学習会（6年：総合的な学習の時間）

〔連携・協力〕

北海道開発局、豊頃町役場、北海道警察、とかち広域消防事務組合、(株)北海水工コンサルタント
十勝総合振興局

① 北海道防災かるた



② 新聞紙スリッパ製作



③ 災害車両見学



④ 十勝川防災学習会



1. 単元名(題材名)

「避難生活を体験しよう」

2. 本時の目標

○実際に災害が起きた時に避難所となる場所で運営体験をすることで、どんなグッズが役立つのかを実際に避難生活を体験することで、使用の仕方や理解を深める。

3. 本時の展開

子どもの活動・意識	教師のかかわり・評価
<p>導入</p> <p>○担任から、本時の予定とゲストティーチャーを紹介する。</p> <p>①授業中に災害(川が氾濫)が起こって、逃げる場所は、どこになるかわかりますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊頃小学校体育館・える夢館 <p>②全校児童スクールバスで移動して、える夢館のホールになります。その場所で寝るという状況になったら、どう寝る？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寝袋で寝る・毛布で寝る・車で寝る <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>3つの寝方を体験してみましょう。</p> </div> <p>①まずは床に寝てみよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寒いね <p>②毛布をかけて床に寝てみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さっきよりは暖かい <p>③ダンボールを使ったベッドを作ってみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作り方の説明をする。 ・グループに分かれて作業を始める。 ・ダンボールベッドに乗ったり、寝てみる。 <p>振り返り</p> <p>①、②、③の場面をみんなで振り返り、その中で子どもたちの意見を引き出しながら教師が進めていく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床よりあったかいよね ・段ボールがあると役立つね ・毛布と段ボールベッドがあるとゆっくり休めるね。 <p>まとめ</p> <p>災害時は、いろいろものを工夫して使うことで、大変な避難生活をより快適に過ごすことができる。</p>	<p>・本時の流れとゲストティーチャーを紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に、ブルーシートの上に寝てみる。 ・毛布をかけて寝てみる。 ・4つのグループ毎に、実際に段ボールベッドを作って、乗ったり寝たりしてみる。 ・暖かさの違いを実感する。 ・ほこりから守られる。 ・イスのかわりになる。 <p>・活動を振り返り、学習したことや感謝の気持ちを伝える。</p>

国語科 学習指導案

日時 平成 30 年 7 月 18 日 (水) 1 校時

児童 1 年 男子 5 名 女子 11 名 計 16 名

2 年 男子 10 名 女子 6 名 計 16 名

1. 単元名 (題材名)

防災かるたに挑戦!

2. 本時の目標

○防災かるたを楽しみながら、防災の知識に関心を持つ。

3. 本時の展開

子どもの活動・意識	教師のかかわり・評価
<p>○防災について、かるたで学習しよう</p> <p>防災かるたをやってみよう</p> <p>①担当教諭が読み札を読む ②絵札をとる。(15枚) ③ゲストティーチャーに5枚説明をしてもらう。 ④5枚目に非常食の説明をして、実際に食べる。 ⑤もう一度「防災かるた」に挑戦! ⑥全部取れないが「時間があるときまたやろうね」と子どもに話す。</p> <p>災害について、いろんなことを学んだね!</p> <p>○感謝の気持ちを伝える。</p>	<p>・説明とゲストティーチャーを紹介する。</p> <p>・かるたを取った後に、専門の方に絵札の説明をしていただく。 (1・2年生なので簡単に)</p> <p>・学校の避難訓練だけでは対処できないことがあることに気付かせ、防災の知識について関心を持たせる。</p> <p>・感謝の気持ちを伝える指導をする。</p>

図画工作科 学習指導案

日時 平成 30 年 7 月 18 日 (水) 2 校時

児童 1 年 男子 5 名 女子 11 名 計 16 名

2 年 男子 10 名 女子 6 名 計 16 名

1. 単元名 (題材名)

しんぶんしとなかよし

2. 本時の目標

○新聞紙の特徴を生かし、スリッパづくりを行う。

3. 本時の展開

子どもの活動・意識	教師のかかわり・評価
<p data-bbox="240 862 726 913">地震が起きたらみんな何をする？</p> <p data-bbox="386 958 587 1010">机の下に隠れる</p> <p data-bbox="671 958 788 1010">避難する</p> <p data-bbox="403 1037 767 1070">○その中で足元はどうかな？</p> <ul data-bbox="316 1086 866 1167" style="list-style-type: none">・割れたガラスがあって危ない・大きな石や建物の崩れたものが落ちている <p data-bbox="248 1200 927 1245">では、その時のために新聞紙スリッパを作ってみよう</p> <p data-bbox="240 1279 855 1312">○順番におり方を提示しながら作業を進めていく</p> <p data-bbox="240 1373 676 1406">○時間があれば、もう片方を作る。</p> <p data-bbox="240 1467 871 1500">○応用編で、ダンボールを中に入れてはいてみる。</p> <p data-bbox="240 1585 778 1630">災害を防ぐために、必要なことを覚えたね</p> <p data-bbox="240 1659 536 1693">感謝の気持ちを伝える。</p>	<p data-bbox="965 898 1348 976">・災害時の話から本題にせまる。</p> <p data-bbox="965 1182 1348 1261">・新聞紙スリッパが役立つ場面に気付かせる。</p> <p data-bbox="965 1373 1348 1451">・新聞紙スリッパ作りのサポートを行う。</p> <p data-bbox="965 1615 1348 1693">・活動を振り返り、学習したことや感謝の気持ちを伝える。</p>

社会科 指導案

日 時 平成 30 年 7 月 18 日 (水)

児 童 3 年 男子 11 名 女子 7 名 計 18 名

1. 単元名 (題材名)

「火事からくらしを守る」

2. 本時の目標

○火事からくらしを守るために様々な機器があることを知り、実際に触れることで、使用の仕方などの理解を深める。

3. 本時の展開

子どもの活動・意識	教師のかかわり・評価
<p>○担当教諭から、活動の流れを説明する。</p> <p>○駐車場に下記の 3 つのコーナーがあるので、グループ毎に各コーナーを回り、説明を受けたり、実際に乗車したり、体験したりして、様々な機器があることを知り、使用の仕方などの理解を深める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">いろいろな体験をしよう！</div> <p>①警察車両コーナー ②消防車コーナー ③照明車コーナー</p> <p>○担当教諭が中心となって、それぞれのコーナーで終了した際に、グループを代表して簡単な感想を述べて、感謝の気持ちを伝える。</p>	<p>・担当教諭が説明をする。</p> <p>・ローテーションの仕方については、あらかじめ決めておくので、グループ毎に担当教諭の指示で動く。</p> <p>・怪我のないように留意しながら、児童を誘導する。</p> <p>・3 種類をローテーションで見学する。その際は、それぞれの専門の方から説明を受ける。</p> <p>・活動を振り返り、学習したことを確認する。感謝の気持ちを伝える指導をする。</p>

※雨の場合は、中止とする。

豊頃町立豊頃小学校

1 日防災学校「私たちの身近な災害」 指導計画

対象	豊頃町立豊頃小学校 4 年生
時間	45 分
人数	
場所	
目的	洪水時に地域で発生するであろう問題について、近年発生した災害時の動画や「ハザードマップ」等を用い、地域の弱点や避難行動に関し理解する。
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害のイメージをとらえることができる ・ 防災情報の収集の仕方やその情報を整理することができる ・ 地図資料を有効に活用する方法を習得する
キーワード	災害（水害）、情報収集・整理、防災力

学習内容	内容及び指導上の留意点	時間（累計）
0. 導入	【内容】昨今の気象災害（今年の大雨の話）や、今日行う防災学習の話を簡単に紹介	2 分（2）
1. 身近に起こる災害	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「災害」にはどのようなものがあるのか簡単に説明する。 ・ 豊頃町で気になる災害「地震」「津波」「洪水」を紹介。 	10 分（12）
2. 水害ってなにが起こるの？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川の水はどのように海まで流れ出るのが、「川の水になってみよう」のアクティビティーを通じて確認してもらう。 ・ 堤防・ダム役割について確認し、水害によって避難しなければならない時の注意点を説明する。 	20 分（32）
3. 役に立つ情報収集の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時に知っておきたい情報の収集方法について紹介する (NHK データ放送について確認する。) ←PPT にて 	10 分（42）
4. まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に対する心構えについて 家庭でも水害や避難について、話題提供するよう呼びかける。 	3 分（45）

豊頃町立豊頃小学校

1日防災学校「十勝川の防災学習会」 指導計画

対象	豊頃町立豊頃小学校 6 年生
時間	45 分
人数	
場所	
目的	洪水時に地域で発生するであろう問題を、災害図上訓練（DIG）の手法を活用し、災害時の地域の弱点や避難行動に関して理解する、
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害のイメージをとらえることができる ・ 地域特性を把握することができる ・ 防災情報の収集の仕方やその情報を整理することができ、それに基づき迅速かつ適切な意思決定ができる ・ 地図資料を有効に活用する方法を習得する
キーワード	DIG、地域特性、情報収集・整理、防災力

学習内容	指導上の留意点	時間（累計）
0. 挨拶	【内容】昨今の気象災害（今年の大雨の話）や、今日行う防災学習の話を簡単に紹介	2分（2）
1. 洪水の危険	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水害の危険について想像力を働かせるサポートとして、実際に起こったことも交えて近年の水害を例に確認する <ul style="list-style-type: none"> ・ 車が水深 30 cm くらいの水たまりや濡れた河川敷で埋もれて身動きできなくなった。 ・ 高校生が増水した川に入り流された。 ・ 増水した川を見に行かない。など ・ DIG とは何なのか。いま DIG を行う理由は何なのか簡単に説明する。 	3分（5）
2. 災害時避難行動の確認 ・ なぜ DIG をするのか ・ 災害イメージトレーニング 条件の提示	<p>DIG とは何かに簡単に説明する</p> <p>提示した条件のもとで、災害シミュレーションを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害発生前の条件（ここでは洪水前の状況を想定した条件）を参加者に与える。 	3分（8）

<p>想定① 災害時の情報収集</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両親がいない場合に自ら情報収集する手段がどれだけあるのか確認する。 ・ 市町村の情報発信の例 ・ 自ら川の情報取得する方法 (インターネット・テレビデータ放送) ※5年生で行っているのを確認 	<p>3分 (11)</p>
<p>想定② 避難情報と行動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難情報とそれに対する行動について考える <p>Point!</p> <p>「避難しよう」「危険が迫っている」という情報と行動が結び付くか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難情報について解説する。 <p>「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」の説明</p> <p>※河川水位情報に関しても用語説明したいところではあるが、混乱を招くので敢えてここでは述べない</p>	<p>5分 (16)</p>
<p>想定③ 避難準備 【準備体験】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難準備について考える <p>必要と思う準備品を選び、子どもたち自身がカバンに詰めて重さを体感する。</p> <p>避難初期に必要なものには何があるか考える。</p>	<p>リスト3 (19) 体験12 (31)</p>
<p>想定④ 避難所・ルートの設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊頃小学校周辺のハザードマップを確認し、避難所や避難ルートの設定と危険の回避について理解する <p>Point!</p> <p>水害が発生した際、避難時の危険な点について教え気づかせる。</p>	<p>3分 (33)</p>
<p>4. まとめ 情報共有</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ この時間で行った内容をクラス全体で共有 数名から考えた内容を発表 ● 普段からの備え・気を付ける内容 <p>何故そう思ったのか、そう考えるのか理由も添える</p> <p>⇒ただの発表ではなく、災害にどう立ち向かうのか共有し今後の避難行動に役立たせる“気づき”にする</p> <p>⇒専門家から「良かった点」「もう少し考えてほしい点」をコメントする</p>	<p>まとめ 5分 (38) 発表 2分 (40)</p>
<p>5. まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今日の講評 ・ 災害に対する心構えについて <p>家庭でも水害や避難について、話題提供するよう呼びかける。</p>	<p>3分 (43)</p>